

LAC Newsletter 国際教養コースだより No. 3

Hyogo Prefectural Takarazuka Nishi Senior High School

September 3rd, 2019

How did you spend your summer vacation? Let's see some of great events where you had the opportunity to use English!

Grassroot Summit 6月27日～30日ワシントン州から『日米草の根交流』で10名の生徒たちを迎える。

英語の授業などで楽しく交流しました。ホストの生徒の感想の一部を紹介します。

「わたしは昨年の留学と修学旅行でホームステイを経験したけれど、受け入れは初めてだったので戸惑うこともあり難しかったです。しかし、日本食をおいしそうに食べててくれたり、ゲームをして笑ってくれたり、わたしたちと英語で会話を盛り上がったりしている Sofia をみてほっとしました。1日目はお互い緊張してしまって会話に困ることが多々あったけれど、2日目からはわたしの友達の協力もあって、みんなで楽しい時間を過ごすことができました。特に洋楽でイントロドンをしたり、黒ひげ危機一髪をしたとき、とても楽しそうで良かったです。またたこ焼きを作るのがとても上手で丁寧でした。わたしを含めた他の4人とは、日本語で話してしまったこともあったけれど、英語を頑張って話して Sofia が会話に入れるようにしようとしている雰囲気が良いなと思いました。今回の受け入れを通して、たとえ英語が話せたとしてもコミュニケーション力がないと会話は進まないし、楽しくないと感じました。これから英語力はもちろん、英語でのコミュニケーション能力の向上のために、さらに精進したいです。また相手のことをより深く知り理解するには、相手のバックラウンドにある相手の文化なども学ぶことが大切だと思いました。滅多にできない貴重な体験ができて良かったです。ありがとうございました。」(3年女子)

「最初はとても不安で緊張して何を話したらよいのかわからず、沈黙になってしまっていました。1日目はお互いが緊張してあまり話せませんでした。2日目の夜くらいからはだいぶ話せるようになってきて楽しいと思えてきました。それでも自分の英語がうまく伝わらなかったりと苦戦しました。文化の違いで感じたことは引き戸です。わたしの家は洗面所が引き戸で、トイレの場所を教えたときにどうやって開けたらいいか聞かれて驚きました。ほかにも当たり前なことが違うと感じることがあって色々知ることができました。食べ物の面では梅干しや納豆にも挑戦していて、どれもおいしいと言ってくれたので嬉しかったです。最終日はお別れするのが寂しかったです。あっという間の4日間でとても濃い時間を過ごすことができました。貴重な体験ができて本当に良かったです。」(3年女子)



Make much use of your GTEC & Eiken results

第1回 GTEC (ジーテック) for students 4技能 (読む・聞く・書く・話す) の結果に注目! データを振り返ることで、自分の英語4技能の弱み・強みを分析し、バランスよく力をつけよう。次は12月考査後に実施します。第2回英検の受検も勧めます。(9/12締切) 大学入試共通テストでは、CEFR(セファール)の指標で、A2 レベル(GTEC 690~、英検準2級~)を求める大学が多いようです。A2クリアーの人はB1 レベル (GTEC 960~、英検2級)が目標です。B2は、GTEC 1190~1280 (満点)、英検準1級レベルです。

Ms.Tanaka (3-7) passed EIKEN Grade Pre-1!

7月に英検準1級に合格した田中さんに、これまでの自分の取り組みを振り返ってもらいました。

「一次試験対策として、単語帳を使って単語をインプットするのはもちろん大切ですが、それと同じくらい大切なのは、単語がきちんと定着しているかどうかを過去問などを使って確認することです。（単語帳の単語は位置や順番で記憶されていることがあるため）単語をしっかりやっていればReadingの語い問題で点を取れます。Writingに関しては、エッセイの課題に毎回きちんと取り組むことが一番の対策になると思います。私の場合、受験前に何か特別なことをした訳ではなくて、今までの積み重ねが得点に繋がりました。苦手な人ほどたくさん書いて、慣れるのが良いと思います。何度も練習していくけばそのうち要領が分かってきてスラスラ書けるようになります。私はReadingとListeningでスコアを伸ばすことができなかつたので、その分Writingで補いました。二次試験では、社会問題に関する質問をされるので、普段からニュースに関心を持ち、基礎知識を頭に入れて自分なりの意見をもっているとかなり有利です。本番は、試験というより、面接官と英語でコミュニケーションをとるくらいの意識で臨んだ方が落ち着いて話せると思います。」

夏休み活動報告：「2019 関西学院大学 国際交流のつどい」（7月25日・26日）に参加

「今年初めてこの国際交流に参加させていただきました。案内を読んだときから、ずっと興味があり、また今までに自分自身がずっと誰かと話し合いたかったテーマだったので、行く前からとても楽しみにしていました。そして実際に参加してみて、自分のこれまでの世界が変わったように思います。」様々な意見をもつメンバーとディスカッションを通して、自分の考え方方が広がり、とても有意義な時間でした。レクリエーションやディカッションの休憩時間、部屋などでも留学生の方と様々な話題について話ができて、とても良かったし、良い経験ができたと心から思います。またプレゼンテーションにおいて、劇をしたり、時間を延ばすにはどうすればよいか、など様々なことを瞬時に考えて行動することが、とても新鮮で最高の時間でした。また、プレゼンテーションにおいても、ネットで「貧困」についての記事を読んでいくにつれ、いかに自分たちの生活が幸せで、「水が飲める」「教育を受けられる」「生きられる」ことが当たり前であるかを思い知らされました。わたしたちのグループは、フィリピンを特に重点的に調べましたが、フィリピンの政治の様子や、もうすぐ財政破綻を起こしほんどの人が貧困層に陥ってしまうことを知り、メンバー全員ショックを受けました。2日間という、とても短い時間でしたが、本当に心から楽しむことができました。この会を主催してくださったKGIFのみなさんには、感謝の言葉もありません。本当にありがとうございました。また来年もぜひ参加させていただきたいです。」（1年女子）



LAC SUMMER CAMP (1年7組) 報告

8月22日～23日、一泊2日でLAC恒例の英語キャンプを行いました。ALTの先生方8名に少人数で優しくご指導いただき、英語でゲーム・自己紹介・Discussionなどの活動を通じて、積極的に英語を使ってALTと交流するよい機会となりました。施設に不便はありましたが、多くの生徒が充実していたとアンケートに答えています。

「ALTの方々がとてもやさしく接してくれたので、話しやすかった。充実した2日間だった。」

「ALTの先生と話す機会がたくさんありよかったです。ALTはとてもフレンドリーで話しやすかった。」

「ALTとの会話がすごく楽しかったです。もっともっと話していたかったと思います。」

「自分の意見を言う機会が多くあり、とても楽しかった。」

「英語づけの2日間で、外国の方とコミュニケーションが取れてとても勉強になった。」

「ALTの先生とともに仲良くなれた。英語にとても慣れることができた。途中しんどかったけど、よい経験になった。」

「最初は、ALTやグループの人が言っていることがわからなくてとても困った。自分の英語力のなさを実感し、さらに英語を勉強しようと思った。デイベートはとても難しいけれど、社会で役に立つと思うのでこれからも挑戦したい。」

「自分の英語力に自信がなく、最初の方はうまくコミュニケーションが取れませんでしたが、少しずつ取れるようになってよかったです。とても良い経験になりました。」

「英語力のなさを思い知らされた。ALTの先生と話すことが怖く、あまり自ら行動できなかった。でも、同じ班の英語がペラペラな人を尊敬することができたし、がんばろうと思えた。いい思い出ができた。」

「友達とも英語で話す努力をしてすごくてのしく過ごせた。」

「グループ発表では、とても緊張したけれど、仲が深まった気がした。」

